

令和8年度 愛媛県立今治東中等教育学校シラバス（前期課程）

教科	コミュニケーション			学年	第1学年
時間数	35	教科書			
副教材	「書く」が「考える」を強くする 書き方レンジャー（正進社）				

学習目標	多様な言語活動を通して、人とコミュニケーションを取るための能力を伸ばさせます。 スピーチやインタビューなどの活動を通して、「話す」「聞く」能力を育成します。体験文を書く活動を通して、「書く」能力を育成します。 また、コミュニケーションを取る相手を思いやる態度を育成します。
学習の方法	プリントを活用して授業を進めていきます。 スピーチやインタビューなどの言語活動では、自分の意見を伝えるだけでなく相手の意見を受け止める力が必要です。班ごとに分かれての活動もあるので、周囲と協力しながら活動していきます。 年間3回の定期考査ごとに、配付されたプリントを活用しながら学習内容を確認し、知識をまとめていきます。
評価の仕方	観点別評価規準に基づいて評価します。 【知識・技能】定期テスト、小テスト、提出物等 【思考・判断・表現】定期テスト、授業時の活動、提出物等 【主体的に学習に取り組む姿勢】授業時の活動、提出物等

	学習計画及び内容	
	単元	主な学習内容
1学期	1 これからよろしく	スピーチ原稿を作成し、他己紹介のスピーチを行います。スピーチを行うための準備や、話す際に気を付けることについても学習します。クラスメイトのスピーチを聞き、相互評価を行います。
2学期	2 文章の書き方	話し言葉と書き言葉の違いや、文章の構成について学習します。また、主張と根拠の関係について学び、説得力のある文章を書く力を身に付けます。
	3 体験文を書こう	スピーチコンテストに向けて、スピーチ原稿を作成します。活動を通して、原稿用紙の正しい使い方について学習します。原稿を作成した後、クラス内で代表者を決定します。
3学期	4 討論ゲームをしよう	討論のテーマを決め、グループに分かれてディベートを行います。グループで作戦を立て、クラスメイトからの評価によって勝敗を決定します。

備考	本校の学校設定教科です。
----	--------------

令和8年度 愛媛県立今治東中等教育学校シラバス（前期課程）

教科	コミュニケーション			学年	第2学年
時間数	35	教科書			
副教材	さくさくWriting 1年（浜島書店）				
	さくさくWriting 2年（浜島書店）				

学習目標	様々な言語活動に取り組みながら、英語を用いて聞き、話し、書く能力を高めます。また、ALT とのティームティーチングにより個別指導に努め、より高い学習到達目標に向かって表現能力を高めます。
学習の方法	一つのセクションを3時間で学習します。①文構造の学習とエッセイの構成マッピング及び下書き②清書及びスピーチ発表練習③スピーチ発表という形態で学習します。ALT の下書きの添削や発音を確認してもらいます。 また少年式でのスピーチコンテストに向けて暗唱していきます。
評価の仕方	観点別評価規準に基づいて評価します。 【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】 各レッスンのスピーチ（原稿・発表） 【効果的に表現する能力】 各レッスンのスピーチ（原稿・発表）、定期テスト 【正確に理解する能力】 定期テスト、提出物等

	学習計画及び内容	
	単元	主な学習内容
1学期	私の好きな人物を紹介します 登校前、下校後の過ごし方 夏休みの目標	be 動詞と一般動詞の現在形を用いて、自分の好きな人物について書いて発表します。 時を表す表現を用いて、クラスメイトに会わない時間帯の過ごし方について書いて発表します。 未来形、過去形、不定詞を用いて、夏休みの目標を書いて発表します。
2学期	休日にしたこと 日本の四季の楽しみ方 将来の夢 今、私がほしいもの	一般動詞の過去形を用いて、休日のおもしろかったできごとについて書いて発表します。 一般動詞の過去形、接続詞 that を用いて、季節の過ごし方について書いて発表します。 不定詞、接続詞 if、助動詞を用いて、将来の夢について書いて発表します。 不定詞、接続詞 if、when を用いて、自分のほしいものについて書いて発表します。
3学期	わが町の紹介 どちらの方がいいですか？ 一度は行ってみたいところ	There is(are)～、接続詞 if、助動詞 can を用いて、お勧めの場所や行事について書いて発表します。 比較級、最上級を用いて、二つのものを比べて、自分の考えを書いて発表します。 不定詞を用いて自分の行きたい場所や国について書いて発表します。

備考	本校の学校設定教科です。
----	--------------

令和8年度 愛媛県立今治東中等教育学校シラバス（前期課程）

教科	コミュニケーション			学年	第3学年
時間数	35	教科書			
副教材	さくさく Writing 3年（浜島書店）				

学習目標	スピーチを書いて発表することを通して、英語で表現する能力を高めます。 ALT とのティームティーチングによって、より高い表現能力の習得を目指します。
学習の方法	一つのセクションを3時間で学習します。①文構造の学習とスピーチの構成マッピング及び下書き②清書及びスピーチ発表練習③スピーチ発表という形態で学習します。ALT に下書きの添削や発音を確認してもらいます。
評価の仕方	観点別評価規準に基づいて評価します。 【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】各レッスン毎のスピーチ（原稿・発表） 【効果的に表現する能力】各レッスン毎のスピーチ（原稿・発表）、定期テスト 【正確に理解する能力】定期テスト、提出物等

	学習計画及び内容	
	単元	主な学習内容
1学期	自己紹介 文化紹介 経験したこと	学校生活で頑張りたいことを発表します。 日本の伝統・文化・食べ物・行事などを紹介します。 印象に残っている思い出について発表します。
2学期	大切なこと 将来どこに住みたい？ スピーチコンテストに向けて	日常生活や社会生活の中で大切にしたいと考えていることを発表します。 二つの場所を比べて、将来どちらに住んでみたいかを発表します。 スピーチコンテストに向けて自由なテーマでスピーチを作成します。
3学期	紹介します 「尊敬する人・会いたい人」 中学校3年間の思い出	尊敬する人や会いたい人について、その人の説明を行います。 中学校3年間を振り返り、思い出をクラスメイトと分かち合います。

備考	本校の学校設定教科です。
----	--------------